

令和5年度PTA会長の竹中と申します。わが子は普通科の3学年に在学しています。よろしくお願いします。新1年生の保護者のみなさん、お子さんの入学、おめでとうございます。また、2年生、3年生の保護者のみなさん、お子さんの進級おめでとうございます。

さて、緑風のこの号がみなさんのお手元に届くころには、長期間に亘った新型コロナウイルス感染症も5類感染症の扱いとなり、通常の生活を取り戻していることと察します。学校生活も、そして部活動においてもこれまで制限されてきたことが通常どおりの対応で済むような環境になつてい思われます。ただ、ウイルスが完全に封印さ



着任にあたつて・・・ みなさんよろしくお願ひします。

北海道別海高等学校

PTA会長 竹 中 利 哉



第97号

発行
別海高校PTA
広報委員会



令和5年度のスタートにあたつて

北海道別海高等学校

校長 緑井 恒

生徒の皆さん、新しい年度の生活には慣れましたか？特に3年生のみさんにとっては、部活動

どこを見渡しても希望がないのなら、君自身がそれなりに誰かを照らせるってことさ

誰にも期待されたくないが丁度いいのさ

ここにいる意味を刻み込むのさ何度倒れても

れたわけではありません。感染防止のできることをできる範囲で継続していくべきでしょう。昨年度には一般公開が制限された学校祭も、今年度こそは多くの地域の方に生徒のみさんの頑張りや、パフォーマンスを見ていただけるのを望んでいます。

入学式の祝辞の際も、PTA総会の際も申し上げましたが、PTA活動は保護者のみなさんのお力添えなしでは前に進んでもいいません。できる形でできることでかまいませんので、別海高等学校の応援団の一人としてご協力いただけたら幸いで

自分が大好きなアーティスト、高橋優さんの「プライド」という曲の一部です。

年度初めに、「期待されないくらいが」とは失敬な！と思われるかもしれません。ただ、余計なプレッシャーに押しつぶされて、自分自身を追い込むようなことになるくらいなら、そのくらい気持ちを楽にして、生活していきましょう・・・と思うわけです。昨年度の緑風に書きました、「自分を載せる棚を持つて」よう、肩の力を抜いて、自分の歩幅で前へ！！

PTA通信「緑風」の第97号発刊できますことに心からお喜び申し上げます。保護者の皆様方にご支援ご協力いただきおりまことに、この場をお借りして感謝申し上げます。新型コロナウィルスも2類から5類に分類が移行し、学校教育活動もコロナ前に戻りつつあります。

4月10日の入学式では、80名の新入生を迎える普通科64名、酪農経営科12名、農業特別専攻科4名、全校生徒は263名となりました。PTA役員も多くの方に快くお引き受けいただきましたことに深く感謝申し上げます。私も5年ぶりに別海高校に戻つて参りましたが、約1ヶ月間学校を観察し、地域の方々から話を聞き、先日の職員会議で次のような話をしました。

・相手の思いを想像する
・しっかりと対話する
・強みを見つけ活かす
・インプット(学ぶ)時間の確保するための改革
・数分の効率化を寄せ集めて時間を確保していく
・ワークライフバランスの重要性(外部異業種との交流、学校社会の特異性を自覚しておくべき)
・答えるみつからないことを探究していくことで力がつき、未来も開かれる
・ワークライフバランスの重要性(外部異業種との交流、学校社会の特異性を自覚しておくべき)
・心理的安全性、良い事例をまねる、他の人の助言、探究、学び合い、教え合いを開かれる
・初任者研修をはじめとする校内研修システムの見直し
・心理的安全性、良い事例をまねる、他の人の助言、探究、学び合い、教え合いを開かれる
・試合は負けてしまったけど、自分のせいではなくてよかつたというチームより、みんなで協力やフォローをし合いながら試合に勝てるチームへ
・失敗を恐れず、いいことはどんどんやつてみる
・何事も落ち着いてしつかり考えて(目的、意義、成果、効率など)
○授業がすべて
・計画・準備・実践・振り返りに時間をかけて欲しい
・生徒にとっては、1時間1時間が人生で二度とない瞬間ですが人生で二度とない瞬間です
○人生徒、保護者、地域、仲間、自分としつかり向き合う
・決めつけや思い込みのもつたいなさ

においても、また自分自身の進路に向けても集大成の年になります。思い描いた未来像に一步でも近づけるよう、応援しています。

PTA通信「緑風」の第97号発刊できますことに心からお喜び申し上げます。保護者の皆様方にご支援ご協力いただきおりまことに、この場をお借りして感謝申し上げます。新型コロナウィルスも2類から5類に分類が移行し、学校教育活動もコロナ前に戻りつつあります。

・相手の思いを想像する
・強みを見つけ活かす
・インプット(学ぶ)時間の確保するための改革
・数分の効率化を寄せ集めて時間を確保していく
・ワークライフバランスの重要性(外部異業種との交流、学校社会の特異性を自覚しておくべき)
・心理的安全性、良い事例をまねる、他の人の助言、探究、学び合い、教え合いを開かれる
・ワークライフバランスの重要性(外部異業種との交流、学校社会の特異性を自覚しておくべき)
・心理的安全性、良い事例をまねる、他の人の助言、探究、学び合い、教え合いを開かれる
・試合は負けてしまったけど、自分のせいではなくてよかつたというチームより、みんなで協力やフォローをし合いながら試合に勝てるチームへ
・失敗を恐れず、いいことはどんどんやつてみる
・何事も落ち着いてしつかり考えて(目的、意義、成果、効率など)
○授業がすべて
・計画・準備・実践・振り返りに時間

をかけて欲しい
・生徒にとっては、1時間1時間が人生で二度とない瞬間ですが人生で二度とない瞬間です
○人生徒、保護者、地域、仲間、自分としつかり向き合う
・決めつけや思い込みのもつたいなさ

・相手の思いを想像する
・強みを見つけ活かす
・インプット(学ぶ)時間の確保するための改革
・数分の効率化を寄せ集めて時間を確保していく
・ワークライフバランスの重要性(外部異業種との交流、学校社会の特異性を自覚しておくべき)
・心理的安全性、良い事例をまねる、他の人の助言、探究、学び合い、教え合いを開かれる
・ワークライフバランスの重要性(外部異業種との交流、学校社会の特異性を自覚しておくべき)
・心理的安全性、良い事例をまねる、他の人の助言、探究、学び合い、教え合いを開かれる
・試合は負けてしまったけど、自分のせいではなくてよかつたというチームより、みんなで協力やフォローをし合いながら試合に勝てるチームへ
・失敗を恐れず、いいことはどんどんやつてみる
・何事も落ち着いてしつかり考えて(目的、意義、成果、効率など)
○授業がすべて
・計画・準備・実践・振り返りに時間

入学式について

総務部長

高橋慎吾



入学式

4月10日（月）に、令和5年度入学式を挙行いたしました。今年度は、別海町長曾根興三様、PTA会長竹中利哉様をはじめとする6名の来賓のご臨席をいたしました。今年度は普通科64名、酪農経営科12名、農業特別専攻科4名、合計80名の生徒の入学が許可されました。

生徒代表宣誓では、「高校生活では、日々の学習に励むとともに、行事においてクラスで掲げた目標の達成を目指して、団結力を大雪に一生懸命取り組みます。また、より多くの経験を積み、それぞれが描く卒業の

未来に向けて充実した学校生活を送ることを誓います。」と1年B組の勝谷愛衣音さんが、力強く今後の決意を述べてくれました。

昨年度は、感染症対策のため、保護者等の臨席を1家庭1名にお願いしていましたが、今年度は人數制限なしで行うことができ、徐々にコロナ前の入学式に戻りつつあります。次年度は以前行っていた校歌隊による校歌披露を行うことができるようにしたいと考えております。

学年主任・1A担任
川口陽

未来に向けて充実した学校生活を送ることを誓います。」と1年B組の勝谷愛衣音さんが、力強く今後の決意を述べてくれました。

「どんな子ども達なのかな」と思いながら呼名したこと非常に印象に残っています。また別海高校というステージで逞しく成長していく姿を担任という立場で見るとができるということに喜びを感じています。高校生活という「長く」「短い」3年間をより有意義なものにしていくことができるよう精一杯サポートしていくのでよろしくお願いします。

1B担任
高山善亘

第一学年主任の川口陽（あきら）と申します。これから3年間どうぞよろしくお願いします。

1D担任
大利美沙紀

この多感な十代後半の過ごし方次第で今後の人生は大きく変わります。人との関わりの中で受ける新鮮な刺激が互いの内面を磨き、豊かな成長につながります。友人や先生方との貴重な出会いを大切にしてほしいと

願っています。さまざまに挑戦し壁を乗り越え合う、楽しみながら一緒に全力でサポートします。

この気持ちを忘れず、生徒達に寄り添いながら共に成長していくよう頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

PTA総会・学年懇談会

4月23日（日）、公開授業の後に令和5年度PTA総会が開催されました。昨年度は新型コロナウイルス感染症拡大のためPTA総会を実施できず、書面での開催となりましたが、今年度は無事実施することができました。

PTA総会では、1年B組の溝口智和さんに議長を務めていただきました。議題は、令和4年度の会務報告、決算報告、会計監査報告と、今年度の会務計画案予算案、新役員体制が提出されて、すべて承認されました。総会終了後、PTA会長として2年間、PTA監事として1年間本校のPTT

入学式当日、そわそわした気持ちを落ち着かせるために、何かに集中していたくて、担任の先生3人で教室に飾る切り花を作成していました。そのとき、「生徒達もこんな風に緊張したり、

A活動に尽力されました佐藤樹裕さんから退任の挨拶をして新役員に就任せました。副会長の1年A組石毛翔さん、監査の1年B組山口雄司さんから着任の挨拶をいただきました。

PTA総会後、学年懇談会、学級懇談会が行われ、学年経営方針の説明、宿泊研修についての説明が行われました。2学年は学年経営方針、科目選択や見学旅行の日程について説明がありました。3学年は生徒の進路に関する情報交換が主なものになりました。

公開授業、PTA総会、懇談会と長時間にわたるものでしたが、保護者等と教職員間で様々な情報を共有することができ、大変有意義な1日となりました。お忙しい中、参加されました保護者等の皆様には心から感謝申し上げます。

また、公開授業では新たな取組としてアンケートを実施いたしました。アンケートを全体で共有し、今後の教育活動につなげてまいりました。アンケートにご協力いただきありがとうございました。

令和5年度各委員会活動計画

■研修委員会

期日	活動内容	備考
5月25日	第1回研修委員会(学級代議員会時)	本校会議室
6月上旬	第2回研修委員会(第1回研修会及び学校祭参加について)	本校会議室
6~7月	第1回P T A研修会	
7月中旬	学校祭参加(お休み処)	本校美術室
8月下旬	第3回研修委員会(第2回研修会について)	本校会議室
10~11月	第2回P T A研修会	
1月24日	第4回研修委員会(学級代議員会時)	本校会議室

令和5年度会務計画

期日	業務内容	備考
4月8日	入学式・P T A入会式	本校体育館
4月13日	P T A準備役員会(R4学級代議員人選)	本校会議室
4月23日	P T A総会、第1回P T A三役会	本校体育館、会議室
5月25日	第1回P T A学級代議員会(各委員会活動計画)	本校会議室
5月28日	高P連根室支部総会	中標津高校
6月9~10日	北海道P T A連合会大会(後志大会)	小樽市
8月24~25日	高P連全国大会	宮城県
10月日	高P連根室支部役員会	
1月24日	第2回P T A学級代議員会	本校会議室
3月1日	卒業式	本校体育館
3月19日	第2回P T A三役会	本校会議室

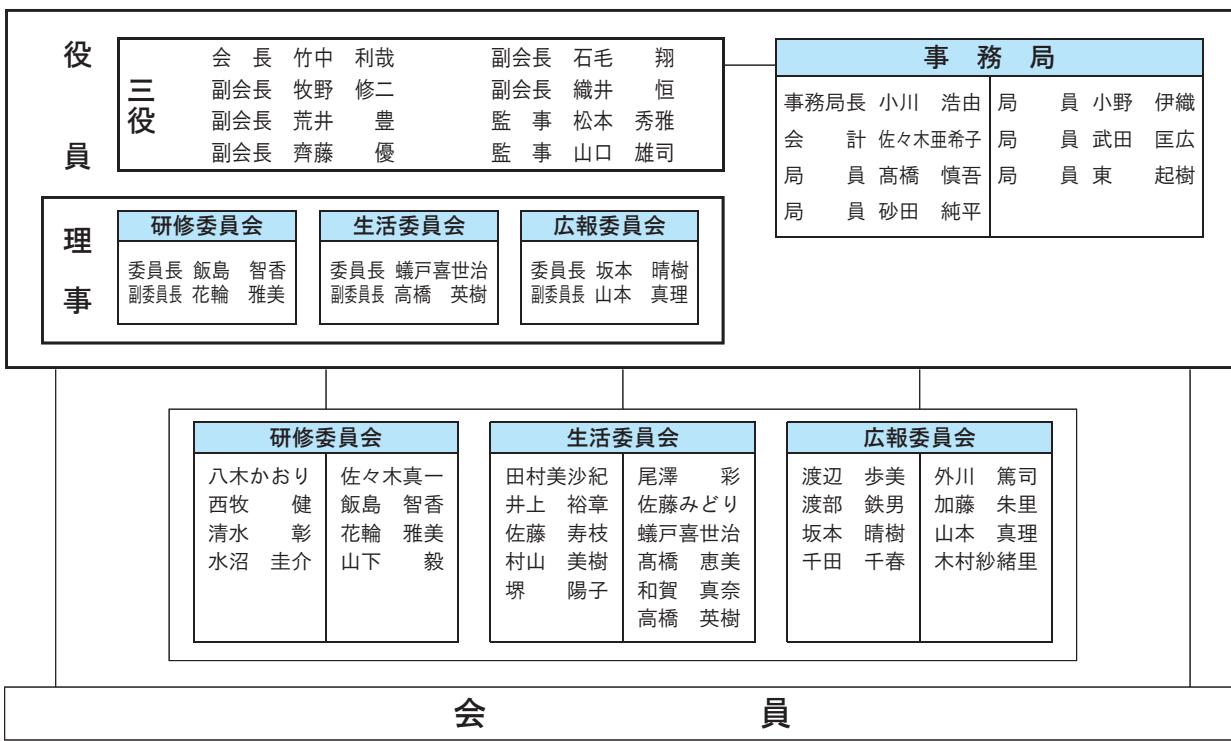
■生活委員会

期日	活動内容	備考
5月25日	第1回生活委員会(学級代議員会時)	本校会議室
6月上旬	交通安全街頭啓発活動	国道243号沿い
6月中旬	生徒指導研究協議会	
6月下旬	高校生徒指導部との懇談会(学校との連携と情報交換のため)	本校会議室
7月中旬	別海町祭典巡視	別海神社周辺
1月24日	第2回生活委員会(学級代議員会時)	本校会議室

■広報委員会

期日	活動内容	備考
5月25日	第1回広報委員会(学級代議員会時)	本校会議室
6月下旬	PTA通信『緑風』第97号発行(PTA会長・校長挨拶、総会、学年懇談会、各委員会の計画、事業計画、PTA組織図)	
6月下旬	第2回広報委員会(『緑風』第98号に向けて)	本校会議室
10月4日	PTA通信『緑風』第98号発行(PTA会長・校長挨拶、部活動全国大会の記録、学校祭、各学年の様子)	
12月上旬	第3回広報委員会 PTA通信『緑風』第99号に向けて、記事の選定、原稿依頼	本校会議室
1月24日	第4回広報委員会(学級代議員会時)	本校会議室
3月1日	PTA通信『緑風』第99号発行(PTA会長・校長挨拶、委員会報告、卒業に寄せて、各学年の状況、進路状況)	

北海道別海高等学校P T A組織図



令和4年度 卒業生の進路決定状況

種 別	普通科			酪農経営科			合計			
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
大学	国公立大学	1	5	6				1	5	6
	私立大学	17	14	31	1		1	18	14	32
	短期大学		3	3				3	3	
	小 計	18	22	40	1		1	19	22	41
専門学校	工業			2		2	2		2	
	農業	1		1			1		1	
	医療(看護)		4	4				4	4	
	医療(その他)	5	3	8			5	3	8	
	衛生(調理)	1	2	3			1	2	3	
	衛生(理美容)		6	6				6	6	
	教育・社会福祉(教育)									
	教育・社会福祉(福祉)									
	商業実務	1		1			1		1	
	服飾・家政									
	文化・教養	2	4	6		1	1	2	5	
	小 計	10	19	29	2	1	3	12	20	
	合 計	32	43	75	4	1	5	36	44	
	未決定(浪人等)		2	2				2	2	
就職	管理的職業従事者									
	専門的・技術的職業従事者	2		2			2		2	
	事務従事者	2	2	4		2	2	2	4	
	販売従事者		2	2				2	2	
	サービス職業従事者		2	2				2	2	
	保安職業従事者									
	農林漁業作業者									
	生産工程従事者	1		1			1		1	
	輸送・機械運転従事者									
	建設・採掘従事者	1		1	1		1	2	2	
	運搬・清掃・包装等従事者									
	分類不能									
	小 計	6	6	12	1	2	3	7	8	
	合 計	46	54	100	9	3	12	55	57	
公務員	事務	2	1	3				2	1	
	保安	5	1	6	1		1	6	1	
	小 計	7	2	9	1		1	8	2	
	自営									
	家事									
	合 計	14	9	23	5	2	7	19	11	
	就職未内定									
	合 計	46	54	100	9	3	12	55	57	
									112	

令和4年度 合格・内定先一覧

普通科

国公立大学

新潟大学
北海道教育大学釧路校
公立はこだて未来大学
名寄市立大学
釧路公立大学
旭川市立大学

私立大学

近畿大学
法政大学
京都産業大学
関西大学
関西学院大学
立命館大学
日本大学
国士館大学
京都芸術大学
神田外語大学
城西国際大学
産業能率大学
北海学園大学
北海道文教大学
北海道醫療大学
北海道科学大学
酪農学園大学
北星学園大学
北海道情報大学
札幌国際大学
北翔大学
札幌学院大学
札幌大学
藤女子大学
星槎道都大学

各種学校

北海道別海高等学校農業特別専攻科
北海道立農業大학교
北海道立漁業研修所
全国漁業協同組合学校
ILAC IELTS Toronto
株式会社 小泉機械店
株式会社 AmpTech
道東あさひ農業協同組合
株式会社 柳月
日本郵便 株式会社 北海道支社
有限会社 カネス
共和紙業 株式会社
高玉建設工業 株式会社

一般企業

株式会社 別海町役場
浜中町役場
自衛隊一般曹候補生
自衛隊自衛官候補生
株式会社 イソヤ電気

公務員

別海町役場
浜中町役場
自衛隊一般曹候補生
自衛隊自衛官候補生
株式会社 イソヤ電気

酪農経営科

私立大学

酪農学園大学
専門学校
代々木アニメーション学院
札幌情報未来専門学校
各種学校
北海道立農業大학교

専門学校

北海道どうぶつ医療専門学校
東京医療専門学校
北海道医療専門学校
北海道医療大学附属歯科衛生士専門学校
吉田学園医療歯科専門学校
札幌青葉鍼灸専門学校
札幌スポーツ&メディカル専門学校
エコール辻東京 辻製菓マスタークレッジ
札幌スイーツ&カフェ専門学校
札幌ベルエボック製菓調理専門学校

短期大学

北翔大学短期大学部
釧路短期大学

看護学校

釧路労災看護専門学校
三草会札幌看護専門学校
釧路市立高等看護学院
釧路孝仁会看護専門学校

専門学校

運上船舶工業 有限公司
医療社団法人 一期会 ウエル歯科診療室
根室水道 株式会社
公務員
自衛隊自衛官候補生
自営
小守牧場
水沼ファーム
矢内牧場

● 別海町からの支援について ●

北海道別海高等学校は道立の学校ですが、別海町唯一の高等学校ということもあり、本校生徒の部活動支援や保護者の方の金銭面の負担軽減など本校生徒が充実した学校生活を送ることができるよう別海町より様々な支援を受けています。

1 タブレット購入助成

タブレット(学校指定機種) 購入費用の6割を助成します。
※令和4年度の新入生から各家庭で学習用タブレット等を用意することになりました。

2 バス通学費の助成

バス通学用に購入した定期券等の購入費用の9割を助成します。
※令和3年度時点では在校している生徒は10割助成。

3 部活動バス無償運行

放課後の部活動や諸活動を行う生徒の帰宅用バスを無償で運行します。

4 部活動遠征費補助

部活動の各種大会にかかる交通費、宿泊費等の費用を助成します。

5 高校生健診(ミニ人間ドック)

卒業後の生活習慣病予防を考える動機づけとして3年生を対象に無料で実施します。

6 大学視察支援事業

進学希望者を対象に大学の視察を行います。(宿泊費、交通費を町で負担します。)

7 海外派遣事業補助(酪農先進地への研修・視察補助)

酪農後継者(リーダー)育成のため、研修・視察の費用を補助します。

8 部活動外部指導者派遣事業

希望のあった部活動に外部指導者を派遣します。

9 寄宿施設等の利用費補助

寄宿施設等の入居費の一部(最大6万円)を助成します。

10 酪農実習の生徒送迎

別海高校から実習地まで酪農経営科生徒を送迎します。